

平成20年5月の結果 (二人以上の世帯)

二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 288,128 円
 前年同月比 実質 3.2%の減少 前月比(季節調整値) 実質 0.9%の減少

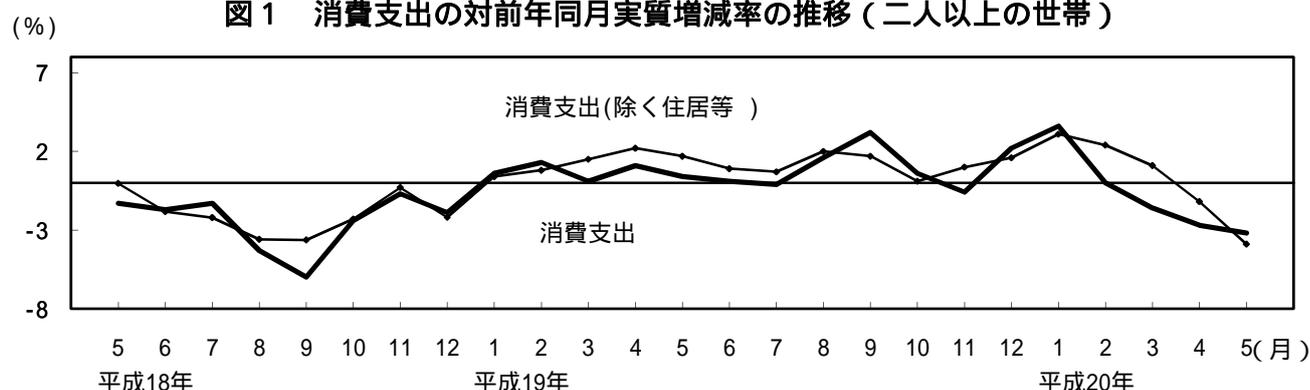
消費支出(除く住居等)は、
 前年同月比 実質 3.9%の減少 前月比(季節調整値) 実質 2.8%の減少

うち勤労者世帯の実収入は、
 前年同月比 実質 0.6%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

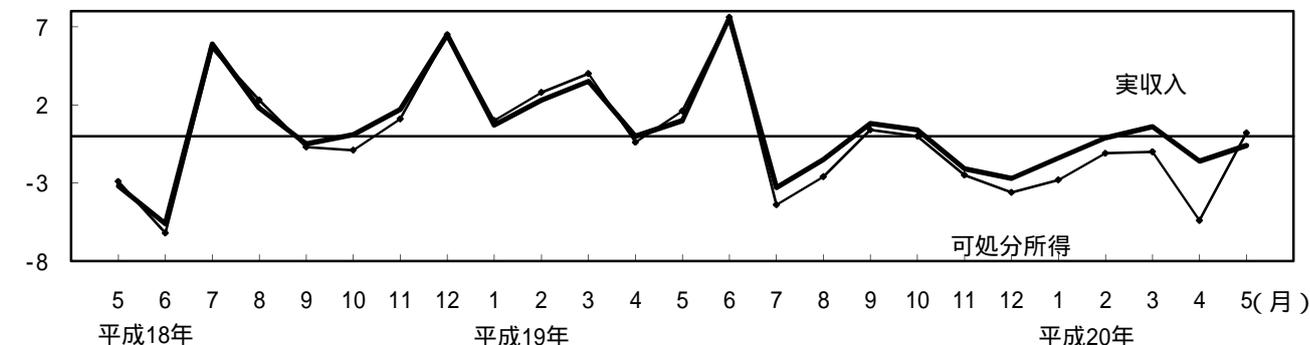
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成19年								平成20年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
消費支出	0.4	0.1	-0.1	1.6	3.2	0.6	-0.6	2.2	3.6	0.0	-1.6	-2.7	-3.2
消費支出(除く住居等)	1.7	0.9	0.7	2.0	1.7	0.1	1.0	1.6	3.1	2.4	1.1	-1.2	-3.9

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成19年								平成20年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
実収入	1.0	7.6	-3.3	-1.5	0.8	0.4	-2.1	-2.7	-1.4	-0.1	0.6	-1.6	-0.6
可処分所得	1.6	7.6	-4.4	-2.6	0.4	0.0	-2.5	-3.6	-2.8	-1.1	-1.0	-5.4	0.2
消費支出	0.9	-0.4	0.5	3.6	5.5	2.2	-1.5	1.8	3.0	1.4	-0.2	-0.6	-0.9
平均消費性向	-0.7	-4.0	3.1	5.0	4.1	1.8	0.8	2.5	5.1	1.8	0.7	4.4	-1.0

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成20年5月 - 二人以上の世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	288,128	-1.7	-3.2	-3.2		3か月連続の実質減少
食料	69,870	0.7	-1.7	-0.39	<減少> 調理食品,魚介類など	3か月連続の実質減少
住居	16,696	-9.4	-9.7	-0.61	<減少> 家賃地代,設備修繕・維持	4か月連続の実質減少
光熱・水道	21,174	-1.1	-6.3	-0.46	<減少> 上下水道料,電気代など	2か月連続の実質減少
家具・家事用品	8,792	0.0	0.6	0.02	<増加> 家事用消耗品,寝具類など	4か月連続の実質増加
被服及び履物	12,762	-4.5	-4.9	-0.22	<減少> シャツ・セーター類,被服関連サービスなど	9か月連続の実質減少
保健医療	11,721	-11.6	-11.2	-0.50	<減少> 保健医療サービス,医薬品	5か月ぶりの実質減少
交通・通信	37,613	5.2	2.2	0.27	<増加> 自動車等関係費,交通	2か月連続の実質増加
教育	12,699	7.1	6.4	0.26	<増加> 授業料等	4か月ぶりの実質増加
教養娯楽	31,691	-3.8	-3.0	-0.34	<減少> 教養娯楽サービス,教養娯楽用品など	7か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	65,111	-4.4	(-5.8)	(-1.34)	<減少> 諸雑費,交際費	2か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

注2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

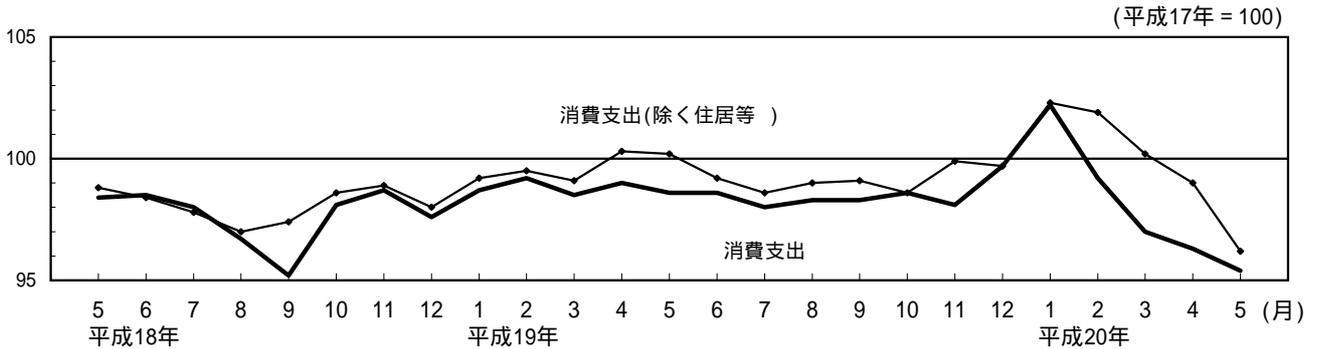
中分類	実質寄与度	品目
<減少項目>		
諸雑費	[-1.00] 婚礼関係費,葬儀関係費
家賃地代	[-0.54] 民営家賃,公営家賃
保健医療サービス	[-0.54] 他の入院料*, 歯科診療代
通信	[-0.51] 移動電話通信料,固定電話通信料
教養娯楽サービス	[-0.37] 国内パック旅行費,外国パック旅行費
交際費	[-0.28] 住宅関係負担費,贈与金
調理食品	[-0.18] うなぎのかば焼き,冷凍調理食品
上下水道料	[-0.16]	
<増加項目>		
自動車等関係費	[0.75] 自動車購入,自動車整備費
授業料等	[0.35] 私立大学,私立中学校
教養娯楽用耐久財	[0.24] パーソナルコンピュータ,カメラ

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

注2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成19年								平成20年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
消費支出	98.6	98.6	98.0	98.3	98.3	98.6	98.1	99.7	102.2	99.2	97.0	96.3	95.4
対前月変化率(%)	-0.4	0.0	-0.6	0.3	0.0	0.3	-0.5	1.6	2.5	-2.9	-2.2	-0.7	-0.9
消費支出(除く住居等)	100.2	99.2	98.6	99.0	99.1	98.6	99.9	99.7	102.3	101.9	100.2	99.0	96.2
対前月変化率(%)	-0.1	-1.0	-0.6	0.4	0.1	-0.5	1.3	-0.2	2.6	-0.4	-1.7	-1.2	-2.8

注 季節調整の方法は、センサス局法(X12-ARIMAのX11デフォルト、管理限界2 ~3)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成20年5月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備考
		名目	実質		
実収入	435,076	0.9	-0.6	-0.6	2か月連続の実質減少
世帯主収入	363,786	1.3	-0.2	-0.20	3か月ぶりの実質減少
定期収入	358,556	0.9	-0.6	-0.47	2か月連続の実質減少
配偶者の収入	48,152	-2.7	-4.1	-0.47	6か月連続の実質減少
うち女性	47,755	-2.0	-3.4	-0.40	6か月連続の実質減少
他の世帯員収入	11,387	21.0	19.2	0.42	11か月連続の実質増加
非消費支出	96,503	-1.7	-	-	12か月ぶりの減少
可処分所得	338,573	1.7	0.2	-	8か月ぶりの実質増加
消費支出	315,152	0.6	-0.9	-	3か月連続の実質減少
平均消費性向(%)	93.1	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値で見ると、72.6%で、前月に比べ、3.8ポイントの低下となった。
		94.1	-1.0		